

湯川村堂畑地区における 域学連携の取り組み

福大ゆがわ調査隊

2020年2月8日

日時	活動内容
6月9日	湯川村役場訪問・道の駅見学 湯川村堂畑活性化サロン・住民と学生とのワークショップ
7月7日	会津移住定住セミナー・水辺リング七夕
8月18～19日	湯川村夏祭り・きえもんガーデン訪問
8月31～9月1日	湯川村堂畑活性化サロン・村民運動会
9月7日～8日	湯川村堂畑活性化サロン・子ども樽神輿
10月末～11月	湯川村住民アンケート
10月6日	新米祭り・堂畑マルシェ
10月13・14日	堂畑子どもマルシェ 湯川村堂畑活性化サロン・子どもピザ作り体験
11月2～3日	福大祭 堂畑マルシェ
11月30日	ふゆゆがわイルミネーション設置
12月7日	点灯式
1月12日	ゆがわ冬市

2つの活動をピックアップ



①福大祭 堂畑マルシェ



②湯川村住民アンケート

① 福大祭 堂畑マルシェ (2019/11/2~3)

◇概要

一昨年から堂畑マルシェを福大祭で開催。住民の方々にも当日来ていただき、学生と一緒に販売・呼び込みなどを行った。今年は子どもの参加も増え、地域おこし協力隊員や手伝っていただいた方全員が学祭を楽しみ、賑やかなマルシェとなった。



今年度のマルシェ

良かった点

- 2日間で野菜は無事完売し、売り上げは104,750円。
- リピーターの増加。
- 住民とお客さんの、野菜や調理方法等についての会話やコミュニケーション。
- 去年の経験から販売準備をスムーズに行うことができた。

課題

- お客さんから野菜の種類や食べ方について質問された際に、学生の知識が乏しく、十分に答えられなかった。



②湯川村住民アンケートの実施

ねらい：堂畑地区で行ってきた活動経験から、堂畑だけでなく他の地区にも活動を広げ、湯川村全体の活性化の糧となるように、湯川村内の18歳以上の住民の方を対象に、地域の活性化についての考えを伺う。

対象：道の駅周辺地区「5丁ノ目・勝常・中台・佐野・北田・中ノ目・下扇田」

期間：10月末役場から配布、郵送回収。

回収率：約28% (182名/651名)

.....アンケートご協力のお願い.....

こんにちは。私たちは福島大学行政政策学類の岩崎専門演習に所属する学生です。大学では過疎地域問題や住民が主体となったまちづくりについて学んでいます。私たちはこれまで、堂畑地区を中心として地域の活性化を目標に、地域の方のお力を借りながら堂畑マルシェや堂畑サロンなど様々な活動を行ってきました。これらの活動の詳しい情報は別紙をご覧ください。今後、さらに活動の範囲を広げ、湯川村の活性化のお手伝いをしたいと考えています。

つきましては、湯川村内の地区の18歳以上の住民の方を対象に、日常の暮らしや営農、大学生と協力しての地域の活性化のための活動への興味の有無等についてのお考えを伺うアンケート調査を企画しました。

アンケートの回答は無記名で、ご回答いただいた内容は数字に置き換えて集計しますので、ご迷惑をおかけすることはありません。

回答していただいた調査票は、同封の返信用封筒で、10月末日を目処に投函いただけたら幸いです。

お忙しいところ恐れ入りますが、何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

企画・実施：福島大学行政政策学類 岩崎専門演習 (TEL.024-548-8295)

<はじめに、あなたご自身のことについて伺います。>

問1 性別 (1つだけに○)

1. 男 2. 女

問2 年齢 (1つだけに○)

1. 19歳以下 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳
5. 50~59歳 6. 60~69歳 7. 70~79歳 8. 80~89歳
9. 90歳以上

問3 ご職業 (主なもの1つだけに○)

1. 農業 2. 会社員 3. 公務員 4. 自営業
5. パート 6. 専業主婦 7. 無職 8. 生徒・学生
9. その他 ()

問4 家族構成 (1つだけに○)

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 二世帯同居 (親と子ども)
4. 三世帯同居 (親と子どもと孫) 5. 兄弟姉妹と同居
6. その他 ()

問5 あなたは、農業に従事していますか。また、従事されている場合、農業にはどのような姿勢で取り組んでいますか。(主なもの1つだけに○)

1. 主な収入源として農業を行っている 2. 補助的な収入源として農業を行っている
3. 趣味や楽しみとして行っている 4. 家の仕事として行っている
5. その他 ()
6. 全く関わっていない・関わる事が出来ない

ゼミ活動紹介チラシ

住民アンケートと一緒に、岩崎ゼミが堂畑地区で行ってきた活動を紹介するチラシを同封。

福島大学 岩崎ゼミ 活動紹介

堂畑活性化サロン(6月9日)

サロンとは...どうしたら堂畑地区が盛り上がるのか、大学生と地区の住民が集まって話し合いを行うことです。

(内容)

- 昨年度の活動の振り返り
- 今年度の活動内容の提案など...



こどもマルシェ(10月13日～14日)

出品者を募り、頂いた野菜等を道の駅にて販売。準備や呼び込みには堂畑地区の子どもたちも一緒に行いました。11月に行われる福大祭でのマルシェも開催予定です。

昨年度のこどもマルシェの様子

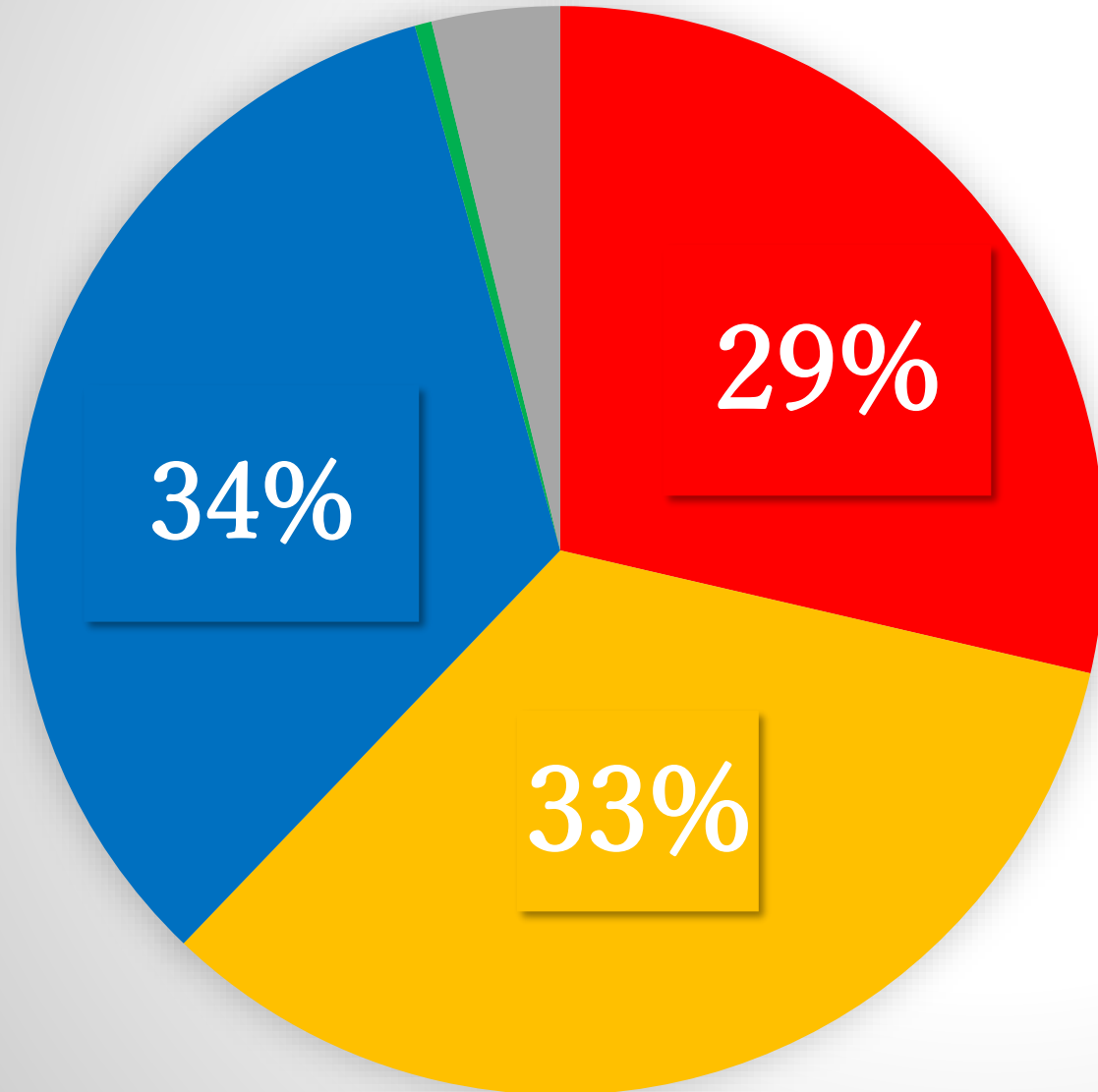


2019年度の活動

日時	活動内容
6月9日	堂畑サロン
8月18日～19日	湯川村夏祭り
8月31日～9月1日	湯川村運動会
9月8日	こども神輿・バーベキュー
10月6日	新米祭り
10月13日～14日	湯川こどもマルシェ

その他、色々な行事に参加しました！

堂畑地区が大学生と協力して活性化事業を行っていることをご存じでしたか。



■ 知っていた

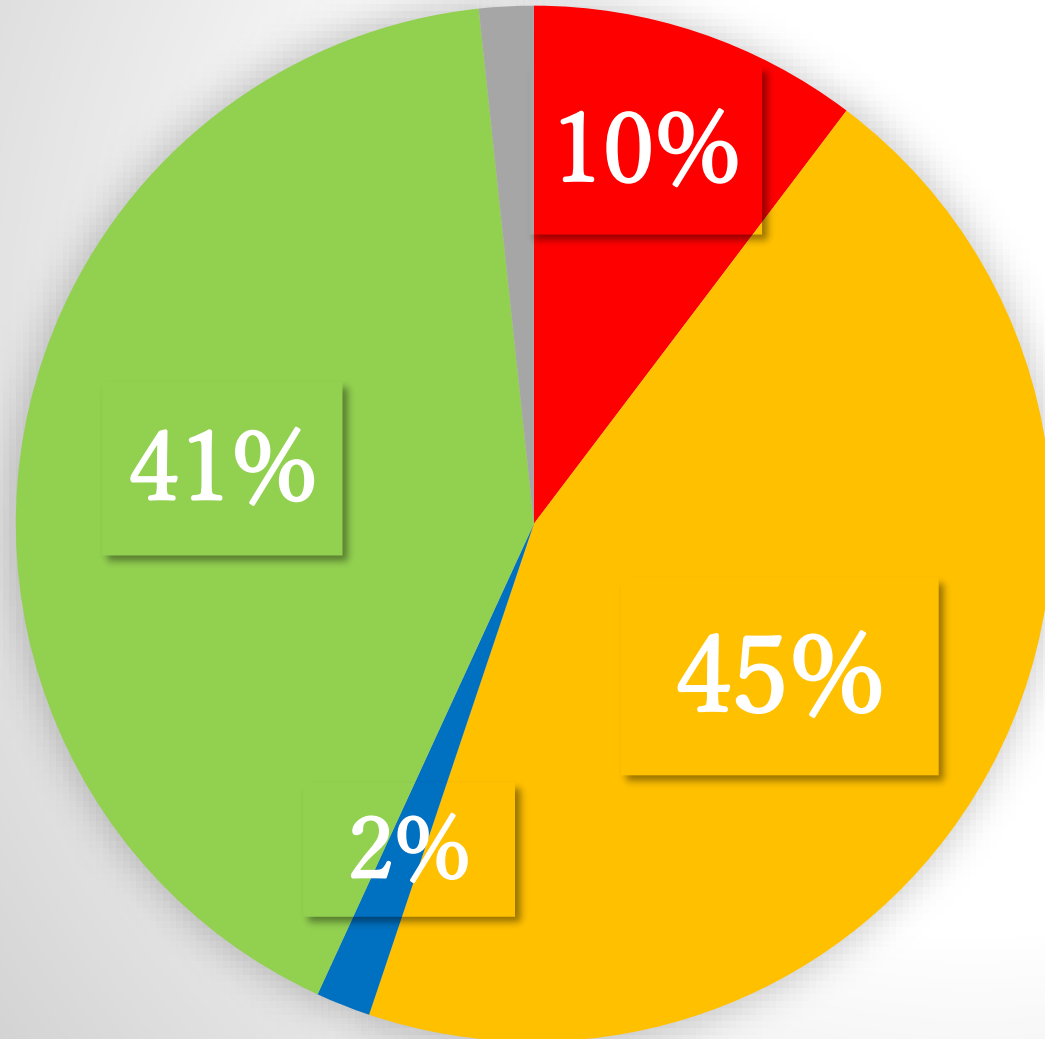
■ 詳しくはわからないが知っていた

■ 知らなかった

■ その他

■ 無回答

15歳以下のお子様、お孫様がいらっしゃる方に伺います。大学生事業では子ども参加型活動にも取り組んでいます。お子様、お孫様をこのような事業に参加させたいと思いますか。



- 参加させたい
- 本人が希望すれば参加させたい
- 参加させたくない
- わからない
- その他

湯川村住民アンケート調査を終えて

- 我々大学生が行っている活性化事業を認知している人が6割おり、地域に活性化事業が浸透していることが分かった。
- 一方で、大学生が来ていることの認知はされているが、具体的な活動内容までは知られていない。
- 子ども事業については関心が比較的高い。



アンケートの 自由回答から



大学生が一生懸命頑張ってこれからの湯川の未来を明るく活性化してくれることを頼もしく思う。(70代女性)

住んでよかったと思える村づくりを村民で発していきたい。農産物を作る人や起業家の人の「職人の会」なんかもいいかな。(70代女性)

若い大学生の人達が運動会等に参加してもらえると大変盛り上がる。(60代男性)

私の集落でも、若い人達と集落の明日を語り合いたい。(70代男性)

子どもからお年寄りまで年齢を問わずに参加できるような取り組みがとても素晴らしいと思います。(30代女性)



今年度の活動の成果

活動も4年目になって…

- 住民が意欲的に参加するようになり、マルシェに出品される野菜の種類が増えた。住民が自立的に活動を行うようになった。
- マルシェで「販売」のおもしろさを知り、道の駅に野菜等を新たに出品する人も増えた。
- 大学生との活動が地域に根付き、地域の大事なイベントとして定着した。
- 他集落から大学生に期待する声も。

次年度に向けて

提案

- 堂畑新聞の実施
- 親子で楽しめるイベントの創出
- フリーマーケット
- 堂畑地区のゆるキャラづくり
など



ご清聴ありがとうございました